

## 謹賀新年

社会福祉法人 起産石川



新年明けましておめでとうございます。  
年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

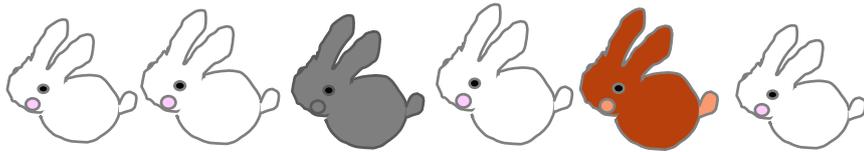
今年「法人起産石川」並びに「支援施設石川学院」が25周年、又、「就労支援事業所こみこみ」は15周年の節目の新年を迎えました。これまで、支えて頂いた関係者の皆様にご挨拶を申し上げます。

旧年中は、新型コロナウイルスの影響を受けながら、当法人起産石川の各事業を運営して参りました。関係者の皆様には、ご理解とご協力を賜り重ねてお礼を申し上げます。

本年も、法人理念の『純粹・尊重・共感』を念頭に法人の役割を果たすべく目標に向けて、役職員“心ひとつ”にし、施設・事業所の「飛躍」そして「向上」の年とし、邁進して参りますので、宜しく願い申し上げます。

さて、今年の“「癸卯」は「春の訪れを感じる」ということや「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良い年”ということのようです。ロシアとウクライナの戦争の終結と新型コロナ等の冬の時代が終わり、それぞれの人生に春が訪れ平穏な世の中になって欲しいものです。

結びに、皆様にとって、ご健勝で実り多い1年になりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



2023年1月1日

社会福祉法人 起産石川  
理事長 太直美

## 12月行事

地域活動支援センターみほそ



～調理実習～  
準備運動バッチリ！



～中農生とのレクリエーション交流～



～クリスマス&忘年会～



あけましておめでとうございます。  
昨年は地域の方や利用者さんに支えられ、充実した1年となりました。ありがとうございました。

昨年の年末12月にはイベント盛りだくさんのみほそでした♪

1日(木)調理実習では、早めの年越しそば作りをしました。19日(月)は中部農林高校生とのレクリエーション交流会に、あいあいさんから誘いがありみほそも一緒に参加させていただきました。26日(月)はクリスマス&忘年会！ビンゴ大会の後、1年の振り返り&次年の抱負を各々発表しました。

2023年！うさぎ年利用者さんや地域の方にとっても飛躍の年となりますように。。。地域活動支援センターみほそ職員一同、より良い環境づくりとサポートに邁進します！！今年もよろしくお祈りします。

(相談員兼指導員：與儀 希恵)

次のページから事業所毎のクリスマス&忘年会です。保護者会様より頂きましたクリスマスプレゼント代を活用し開催しました。ありがとうございます。

## クリスマスケーキのプレゼント♪

## クリスマス&忘年会

障がい者支援施設石川学院



ここ数年コロナウイルス感染拡大防止の為、施設内で行ってました。今年は感染対策を徹底し、12月25日石川地区内レストランにてクリスマス&忘年会を開く事が出来ました。豪華な食事に、利用者さんたちも笑顔が見られ、この日の為に練習してきた余興も披露し、最後にサンタさんからプレゼントをもらって、喜んでいる姿が見られました。久しぶりの施設外での忘年会という事もあり、利用者さんにとって素敵なクリスマスになりました。（生活支援員：諸見 裕大）

12月23日、マックスバリュ石川店様より、毎年恒例！クリスマスケーキのプレゼントがありました。利用者の皆さんで美味しく頂きました。ありがとうございます。



## クリスマス&忘年会



就労支援事業所こみこみ



行動制限の多かった1年、頑張ったことに対するご褒美で、外出忘年会を行いました。読谷へ向かう車中でもワクワクドキドキ！！。到着！バイキングスタート。ピザ・サラダ・スープ・カレー・デザート等食べたいものをじっくり見定めお皿へ。「美味しい！！」「最高(^\_^)」「おかわりー」と各テーブルから声上がり笑顔が溢れ最高の時間となりました。戻った後にはお楽しみのおクリスマスプレゼントが！！中身を見て喜ぶ笑顔に職員も嬉しくなりました。余興の「きつねだんす」の披露で終わりかと思いきや沖縄伝統「カチャーシー」で最高の1年の締めくくりとなりました。2023年が明けた今、利用者さん一人ひとりの今年目標達成に向け、職員が一丸となりよりよい支援の提供や環境を整え、利用者さんと共に楽しみながら成長していきたいです(\*^^\*) 日々、感謝の心を忘れずに皆様の一年が最高の1年になりますように♡ 2023年もよろしくお願ひいたします。みんなで楽しく頑張るぞー！！（職業指導員：湯田 いくみ）

## クリスマス&忘年会

生活介護センター石川学院



12月20日センタークリスマス&忘年会を行いました。利用者の皆さんと飾り付けの準備を行い、センターホールは素敵な会場となりました。カラオケで自慢の喉を披露したり、職員が太鼓演舞を披露しましたが、宮里政信さん、翁長正さん、倉富康德さん、田場宜典さん、上江洲聖さんが飛び入り参加され太鼓を叩き、大盛り上がり。料理は法人の就労事業所からの豪華弁当とケーキも頂き、満足！

サンタからのプレゼントで喜びいっぱいの利用者の皆さんでした。笑顔溢れパーティー大成功！このような行事をコロナ禍以前のように、法人全体で行えたらと思います。（生活支援員：仲宗根 卓）



ふきのとうホーム余興

かぐや姫ホーム&ぽこ・あ・ぽこホーム余興



のぼたんホーム1F・2F余興

ちゅうりっぷホーム余興

12月22日、約3年ぶりにグループホーム合同クリスマス忘年会を石川のレストランにて開催することができました。余興の練習や飾り付けの準備を頑張りました。当日、「余興うまくできるかな。」と不安な様子もみられましたが、さすが利用者さん。司会で盛り上げてくれたり、飛び入りで自慢の歌を披露したり・・・拍手喝采。

各ホームの余興も大盛況♪ご馳走をいただきながら『今年の振り返り思い出動画』を視聴してもらいました。楽しい余興に、思い出動画、ご馳走と、利用者の皆さん笑顔満開。今年を締めくくる思い出深い行事となりました。今年も笑顔の溢れる楽しい一年になりますように。  
(生活支援員兼世話人：幸地 春樹)

## 誕生会&クリスマス&忘年会

児童デイサービス石川学院



12月24日、誕生会及びクリスマス忘年会を開催しました。誕生者は新垣裕晶さん、照屋英也さん、照屋芽愛梨さん、小宮山星さんの4名。歌をうたい、みんなで祝いしました。その後、クリスマス忘年会を開催。マクドナルドのセットを食べながら皆で会食。1年を振り返りながら楽しく過ごしました。  
(児童指導主任：大築 功)



社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム1F/2F

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修及び、精神障害者の地域移行関係職員に対する研修を修了した、相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146

Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和 5年 1月15日

発行責任者:理事長 太 直美

編集担当者:事務局長 大嶺 徳子

<https://kisanishikawa.jp/>



## 令和4年度うるま市障がい者虐待防止講演会 相談支援センター石川学院



12月21日、うるま市健康福祉センターうるまにて琉球病院心理療法士仲間信也先生を講師に招き「障がいのある方とどう付き合えばいいの? ~障がいのある方の感じ方を体験し、上手に付き合う方法を考えよう~」をテーマにうるま市障がい福祉課と連携し「令和4年度うるま市障がい者虐待防止講演会」を実施させていただきました。

9月の台風による延期で年末の忙しい時期での開催となりましたが、会場、オンラインと50名以上の市民の方々が参加され、障がいの理解についての関心の高さを感じました。参加した市民の方からは「今まで自分のものさし(常識)で物事を計っていたことを改めて感じた」「人は知らないものをおそれ迫害する。今日のように障がいを持った人の感じ方への理解が広がれば虐待はなくなっていくと思う」等の感想をいただきました。講演内容はとても分かりやすく、今回の様な取り組みを継続し、引き続き障がいへの理解、障がい者虐待防止に務めていきたいと思えます。(相談員:屋良 朝洋)

### 永年勤続表彰

第65回沖縄県社会福祉大会長表彰



この受けた表敬は、自分自身に関わった多くの方々のおかげです、ありがとうございます。これからも、人へ「感謝」「想い」を大切に頑張ります。

(生活支援員:喜久川 政博)

### 現代の名工

【三線工・初】受賞

厚生労働省



グループホーム利用者の叔父、又吉章盛氏の報告祝賀会がうるま市みどり町で開催され出席いたしました。

三線工として55年もの年月を研鑽された功績と存じます。おめでとうございます。